

相模原中RC 会報



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

第 2097 回例会

11月16日 No.19

会長 田後 隆二 幹事 阪西 貴子

●友好クラブ

韓国・龍仁ロータリークラブ
国際ロータリー第 3600 地区
台湾・台中文心ロータリークラブ
国際ロータリー第 3461 地区

●姉妹クラブ

千曲川ロータリークラブ
国際ロータリー第 2600 地区

●提唱インターアクトクラブ

光明学園相模原高等学校



卓話「宗教雑談」

(当日の卓話内容とは異なりますが、提出原稿により掲載にて)
永保 固紀

「生を明らめ 死を明らむるは 仏家一大事の
因縁なり」

仏教では、人は一生において、必ず経験しなければならぬ苦しみがあると説きます。ここでいう「苦」とは、「思いどおりにならないこと」を意味します。

一つ目の苦は、「生まれる」ことです。生命の誕生は喜ばしいことであるはずなのに、なぜそれが苦なのでしょう。よく考えてみると、誰もが物心がついてから、一度は自分の容姿や家族について、つまり生まれつき与えられた自分自身の条件や環境について、悩んだことがあるはずで

他にも同様に、自分の人種や性別や国籍など、自分の意志ではどうにもならないことで、真剣に悩んだ経験がある人もいるでしょう。このように、生まれながらにどうすることもできない苦しみを「生苦」といいます。

二つ目の苦は、「老いること」です。まだ若い人にとって、成長は嬉しくて仕方ないことかもしれません。しかし、成長とは老化のことでもあると気づく時が、誰にでも必ず訪れます。

いつまでも若く、健やかに、美しくありたいと願う自分の意志に反して、決して止まることのない身体の衰えを、誰もがやがては経験しなければなりません。そのような老いの苦しみを

「**老苦**」といいます。

三つ目の苦は、「病気になること」です。誰でも好き好んで病気になりたい人などいません。また病気というものは、自分の思いどおりに都合よく罹ったり、治ったりするものではありません。

体の病気も辛いものですが、心の病気は他の人には見えづらい分、本人は一層辛く苦しいものです。そうした、自分の身心を蝕む病気の苦しみを「**病苦**」といいます。

四つ目の苦は、「死ぬこと」です。人は誰でもこの世に生まれた時から、1つだけ確かなことは、必ず死ぬということです。例え、健康で長く生きることができたとしても、せいぜい百年程度の人生を、今、こうして生きているわけです。

しかし、多くの人はこの当たり前の現実を直視したり、意識することを避けようとし、死とは、考えてもわからない不安なものだからです。

動物と人間の大きな違いは何かというと、この死について考えることができるかどうか、ということです。人類に宗教が必要となった理由も、そこにあります。考えてもわからない死を考えることができるのは、人間が人間である証拠でしょう。人はなぜ死ぬのか、死んだら、どうなるのか、その死に対する苦しみを「**死苦**」といいます。

これらの生・老・病・死の四つの苦しみを合わせて「**四苦**」といい、最初の生と最後の死をとって、「**生死**」ともいいます。

この生死を、明らかに自分自身に起こることなのだとは自覚すると、人生の景色がそれまでと違って見えてくるはずですよ。

自分の人生は限りある、かけがえのないものなのだとは知ることができたなら、自分の人生の価値が本当にわかるはずですよ。また、他者の命も同様に愛おしむことができるようになるでしょう。

さて、生・老・病・死の四苦は、全て人間の肉体が生み出す苦しみでしたが、仏教では人間の精神が作り出す苦しみが、さらに四つあることを説明しています。

先程の「生苦」「老苦」「病苦」「四苦」と、この「**愛別離苦**」「**怨憎会苦**」「**求不得苦**」「**五蘊盛苦**」を合わせて、「**四苦八苦**」。

(修証義のお話より抜粋)

会長の時間

今年度もそろそろ上期を終えようとしています。

本日例会終了後には指名委員会が開催されますので委員の方は宜しく願います。親睦委員会も年末家族例会の打合せをするようですね。



先月10月は米山月間で、本日、米山記念奨学会より表彰を受けられる皆様、おめでとうございます。特別寄付金の累計額が対象で、個人表彰は10万円毎、クラブ表彰は100万円毎とのことです。

ロータリー財団の複雑な認証より、ずっとすっきりしていて、羨ましい限りです。今月11月は財団月間なので、財団寄付も「ゼロ会員ゼロ」を目指して、引き続き宜しくお願いします。

11月10日(水)18:00から「レンブラントホテル東京町田」で第5グループBの会長幹事会が開催され、議題は多くありましたが、当クラブに特に関係のある項目のみお伝えしておきます。

地区クラブ支援推進委員会の細川康治委員が出席し、次の3点について説明がありました。

①クラブフューチャービジョンセミナー

12月4日(土)13時から「相模原産業会館」、またはZoomで開催。対面の場合、出席対象者は会長エレクト、次年度戦略計画立案担当者。Zoomの場合は会長エレクトのみです。大変興味深い内容になるので、期待して頂きたいとのことです。

②よろず相談掲示板の開設

「判らない事があるけど、誰に聞けばいいのだろう」、「こんな事今さら聞けない」といった、各クラブの疑問・質問に、クラブ管理運営委員会が橋渡しをする「よろず相談掲示板」を開設。「2780よろず」で検索して頂ければ、ヒットします。

③クラブロータリー賞の進捗状況確認等

11月現在の進捗状況の確認。次回確認は5月、今年度の結果入力には6月中旬までに行ってください。次年度も6月までに入力が必要とのことです。

また田島ガバナー推奨とのことで、「衛星クラブのガイド」が配布され、「衛星クラブのガイド」

で検索すればヒットしますので、ご覧下さい。

冒頭部分を一部抜粋すると、「衛星クラブは、2013年に新ロータリークラブ結成に必要な会員数がない場合のオプションとして導入されました。20人の創立会員を必要とする通常のロータリークラブと異なり、衛星クラブは8人の会員で結成が可能です。衛星クラブの会員もロータリアンとみなされ、正式にはスポンサークラブの会員となります。衛星クラブの会員数が20名以上となった場合、衛星クラブのままにいるか、独立したロータリークラブとなるために、加盟申請を行うかのいずれかを選択できます」とあります。

<委員会報告>

○インターアクト委員会

佐々木委員長

先日12日 16時～、光明学園インターアクトクラブへの卓話を小崎会員に依頼しました。コロナ禍で生徒と交流がなくなっているため、職業紹介の一環として実施しました。



当日、生徒は教室に集まり、Zoom形式でスクリーンに映し、田後会長の挨拶後、小崎会員が30分程話されました。内容は当クラブでの卓話よりもバージョンアップして良かったのですが、生徒が顔出しをししてくれず、真っ黒な画面に向かっての卓話で、質疑応答もなく、金子先生に感想を聞くと、高校生には少し難しい内容だったようです。

(概要にて掲載)



●田後会長、阪西幹事

①本日の卓話の「宗教雑談」、ふだん聞くことがあまりないようなお話なので、楽しみです。

永保さん、よろしくお願ひ致します。

②本日、入会記念日祝の藤本さん、おめでとうござい
ます。

●永保 固紀会員

卓話の時間をいただきました。

●小野 孝会員

①永保さん、卓話楽しみにしています。

②藤本さん、入会記念日祝おめでとうござい
ます。

●河野 崇会員

①先日は会社創立記念のお祝を戴きまして、ありが
うございました。社長になって、早いもので16年
になります。まだまだ未熟ですが、頑張ってい
きます。

②本日、卓話の永保さん、楽しみにしています。
宜しくお願ひ致します。

●中里 和男会員

永保さん、卓話楽しみです。

●佐々木 敏尚会員

①久しぶりの円卓はやっぱり雰囲気が変わって、いい
ですね！

②本日お祝の藤本さん、おめでとうござい
ます！

●小崎 直利会員

①皆さん、こんにちは。本日卓話の永保会員、宜しく
お願ひ致します。興味深いお話、楽しみです。

②入会記念日祝の藤本会員、おめでとうござい
ます。

●黛 裕治会員

①今月、入会記念日祝の藤本さん、おめでとうござい
ます。

②本日卓話の永保先生、学ばせていただきます。

●豊岡 淳会員

①本日、卓話の永保さん、楽しみにしております。
宜しくお願ひ致します。

②藤本さん、入会記念日祝おめでとうござい
ます。

●阿部 毅会員

①永保会員、本日の卓話、楽しみに。

②藤本会員の入会記念日祝、おめでとうござい
ます。

●田所 毅会員

①永保さん、卓話宜しくお願ひ致します。

②本日お祝の藤本さん、おめでとうござい
ます。

●伊倉 正光会員

①永保さん、卓話宜しくお願ひ致します。

②藤本会員、入会記念日祝おめでとうござい
ます。

●取住 悦子会員

①藤本さん、入会記念日祝おめでとうござい
ます。

②永保さん、卓話楽しみにしています。

●横溝 志華会員

①藤本会員、入会記念日祝おめでとうござい
ます。

②永保会員、卓話楽しみにしています。

●諸隈 武会員

①藤本会員、入会記念日祝おめでとうござい
ます。

②永保会員、本日はよろしくお願ひ
致します。

報告事項

1. 第2780地区ガバナー事務所より

①「職業奉仕月間」卓話者派遣について

例年、職業奉仕月間の1月を中心に、各クラブへ卓話者を派遣しておりますので、要望がありましたら、12月10日までにお申し込み下さい。尚、今年度は対面例会による卓話を予定しておりますが、状況によりリモートまたは動画配信となることもあります。

2. 米山記念奨学会より、感謝状が届きました。

- ・小野 孝会員、阿部 毅会員－第6回米山功労者
- ・横江利夫会員、藤本恵介会員－第1回
- ・相模原中RC－第33回米山功労クラブ



例会プログラム

- 11月30日卓話 諸隈 武会員
- 12月 7日年次総会「次年度理事役員の発表と承認」櫻内指名委員長、会長
定例理事役員会

出席報告

会員	出席 (出席対象20名)	事前メイク者
26名	Zoom含み22名	0名
欠席者	本日の出席率	修正出席率(11/2)
3名	88.0%	91.67%

<11月のお祝・入会記念日祝>

・藤本 恵介会員

2015年11月17日



<近況スピーチ/小崎 直利会員>



先日、富山の両親と私の家族で、築地・本願寺に行ってきました。富山県の黒部にお墓があるのですがたぶん私は入るが、妻や子供はたぶん入らないのではと思い、母も京都出身で都会派なので、地方のお墓は本意ではないようで、父が困ってしまい、合同墓を提案して、見学に行きました。

築地本願寺は、歌舞伎で有名な中村勘三郎さんの葬儀が行われた寺で、とても大きくて、きれいなお寺で、父は子供たちにも来てもらえるし、死ぬのが楽しみになったなどと言っていました。(概要にて掲載)

例会記録

点 鐘 12:30

会 場 「敦煌」

司 会 櫻内 康裕SAA

斉 唱 ロータリーソング「我等の生業」

ソングリーダー 河野 崇会員

●例会場 中国名菜「敦煌」

〒252-0231 相模原市中央区相模原 2-13-1

TEL 042-756-6555 FAX 042-756-6559

●事務局 〒252-0239 相模原市中央区中央 3-12-3

相模原商工会館 3 F

TEL 042-758-5750 FAX 042-758-1605

●E-mail: rotary@tbgt-com.ne.jp

●例会 毎週火曜日 12:30~13:30

●編 集 親睦活動委員会

委員長:藤本 恵介 副委員長:大槻 実

委員:川合 貞義、田所 毅、甲斐 美利

阿部 毅、諸隈 武、河野 崇

●<http://sagamiharanaka-rc.jp/>